



## ジオハイキングの記録

(共催：ジオネット日立)

### ＜日本最古の地層と十王の歴史

#### 文化に触れる新緑のジオツアー＞

5月8日（2016年）

五重塔・パノラマ公園・十王ダム、城の丘公園・地層の大衝突跡など歴史とジオのお話の一日でした。写真は十王ダムそばにあるカンブリアン・ロック。



十王ダム傍らのカンブリアン岩

### ＜紅葉の小木津自然公園と日本

#### 最古の地層ジオハイキング＞

11月23日（2016年）

広大な小木津山は、日本最古の地層が発見されたサイトです。ハイキングコース沿いには紅葉や生きてる化石メタセコイアなどの植樹が見事です。



小木津山自然公園の紅葉

### ＜かみね公園と鞍掛山の日本最古の

#### 地層ジオハイキング＞

4月10日（2017年）

かみね公園には、知られていないカンブリア地層の露頭があちこちにあります。日立鉱山と大島桜のつながりが鞍掛山に。歩いて体感した日立の歴史でした。



大島桜の説明は鞍掛山で

**<助川山市民の森と日本最古の  
地層ジオハイキング>**

11月11日（2017年）

太古の時代ここは海、石灰岩に見られる化石が雄弁に語ります。砥石の母石である粘板岩の露頭や木陰に並んで立つ金山百体観音も古の歴史を語ります。



おむすび池の所で昼食です

**<潮風薫る大みかジオハイキング>**

11月10日（2018年）

大みかは奈良時代の記録に残る所です。泉ヶ森の水質は強硬水、大甕神社の宿魂石はカンブリア時代に出来たもの、灯台の立つ田楽鼻は新生代の地層です。



久慈浜海岸で説明を聞く

**<中里の味覚！古今ビックリ探検  
ウォーク！>**

11月16日（2019年）

安産祈願で有名な玉簾寺の滝、里川と棚倉断層の話、化石探掘は子ども達に大好評、ジオの説明を聞きながら中里の収穫祭で秋の味覚に舌つづみをうちました。



中里の果樹園には大満足

**<伊師浜～川尻海岸の「学ぶ探検」  
ジオツアー>**

10月24日（2020年）

国民宿舎鵜の岬の周りは白砂青松、赤見台古墳、碁石が浦、鳥島の海食洞、波切不動尊、違う地層でできた山なみを望みながらジオの説明に聞き入りました。



幽玄な鳥島と海食洞

**<ガイドと歩く秋の水木～河原子の  
今昔>**

11月6日（2021年）

泉ヶ森の湧水は超硬水と判明、昔は水木浜に明治末まで塩田があり砂浜が広く新版画の川瀬巴水も作品に残す美しさでした。河原子の烏帽子岩、今は陸上に。



珍しい「窓つき堤防」があります

## <ガイドと歩く新緑の御岩山〜

### 神峰山ジオツアー>

6月5日（2022年）

国内有数のパワースポット御岩山山頂に向かうあちこちに白雲母片岩のかけらが発見されます。この岩の年齢は5億歳です。かびれ神宮にもお参りしました。



橋の手前が1億年、向こうが5億年の地層となっています

## <新緑の鉱山電車跡を歩く>

5月13日（2023年）

「鉱山電車」は、私たちの遠い思い出として心に残っています。実際に電車の軌道跡を歩くと私たちの知らない当時の歴史や生活の話題が出て興味深々でした。



草に覆われた軌道跡の盛り土

## <晩秋の鉱山電車跡を歩く>

11月11日（2023年）

春のツアー内容に加え、電車の旧踏切り跡、唯一残る線路の「犬釘」、市役所周りの幻の軌道跡、数沢川・平沢川の氾濫現場、旧共楽館界隈の歴史見学と解説。



旧共楽館前で記念写真

## <小木津の里を巡る>

5月25日（2024年）

この地は太古からの歴史とジオの宝庫です。石の三地蔵、澳津説神社、煉瓦のトンネル（常磐線）、崖に彫られた仏さま、新第三期中新世の地層が見られます。



思わず息をのむ巨大な地層！

## <大みか「お宝」ジオツアー>

### 歴史とジオを見てみよう

2月25日（2025年）

昨秋、茨大名誉教授の田切先生が学会で大みか層についての新説を発表。今回は実際に現地で日本最古の地層の広がりや遺跡を巡り縄文人の生活を学びました。



この辺が最古の地層の先端地点